

年報

社会福祉法人 日本ライトハウス

理事長 橋本 照夫

〒538-0042 大阪市鶴見区今津中 2-4-37

TEL 06-6961-5521 FAX 06-6968-2059

<http://www.lighthouse.or.jp/>



平成29年度 事業報告 (2017年度)

◎概 括

平成29年度も引き続き、法人の「基本理念」「職員倫理綱領」「職員行動規範」に基づいて心のこもったサービスを提供、また、平成29年4月施行の改正社会福祉法に掲げられた「経営組織のガバナンスの強化」「事業運営の透明性の向上」「財務規律の強化」「地域における公益的な取組みの実施」の実現をめざして、職員が一丸となって取り組みました。

視覚障害リハビリテーションセンターでは、平成24年度末に激変緩和措置が終了して以降、きらきらの財政改善が大きな課題となっており、施設入所支援利用者数の安定化がその鍵を握っていましたが、平成29年度も利用登録者数が増加、併せてサービス利用数も増加したことにより収支が若干改善しました。

昭和47年から厚生省(当時)の委託を受け、生活訓練指導員の養成を続け、全国に輩出してきましたが、その修了生を対象とした「フォローアップ研修事業」を新たに厚生労働省から受託することが決定しました。また、平成27年度から「鶴見区障がい者相談支援センター」の3年間の業務を受託し、地域の包括的ケアシステムの構築に中心的な役割を果たしてきましたが、新たに平成30年度からの3年間、「鶴見区障がい者基幹相談支援センター」業務を受託することが決定しました。

情報文化センターでは、障害者差別解消法の施行の流れを受け、情報バリアフリーの推進をめざし、関係機関等に対して点字・録音・

電子書籍・音声解説等の公的保障の充実を積極的に働きかけました。

秋には、「『情報共有社会』の実現をめざして～ボランティア活動の推進と公的な情報保障の拡大」をテーマに全国視覚障害者情報提供施設大会を主管しました。

また、地域の地形認識を深めるとともに、災害弱者である視覚障害者の防災対策の一助となることが期待される「音声説明付き三次元地形模型」(三菱財団研究費助成)のミニライブラリを西事業所に設置しました。

◎法人事業の概要

—岩橋武夫賞の授与—

アジアにおける視覚障害者福祉・教育等の貢献者に授与される岩橋武夫賞の2017年受賞者は、点字図書普及・国際協力事業に顕著な功績をあげられている日本点字図書館理事長の田中徹二氏に決定しました。

—第25回ライトハウス祭り—

11月18日(土)、恒例のライトハウス祭りを鶴見事業所で開催、200名を超える地域の方々が参加され、交流を深めました。

—チャリティ事業—

第35回チャリティコンサートは、例年どおり大阪城東ロータリークラブの協賛により、4月23日(日)、ヴァイオリン:和波孝禧氏、チェロ:辻本玲氏、指揮:澤和樹氏、演奏:千里フィルハーモニア・大阪により、ザ・シンフォニーホールにおいて開催、1,222名が来場されました。当日の会場募金およびチケ

ット売上げによる収益は、盲導犬育成支援に充当いたしました。

—研修・交流・広報事業ほか—

- ・3月13日には、韓国・シロアム福祉会一行が訪日、施設等の見学と意見交換会により交流を深めました。
 - ・日本ライトハウス後援会「灯友会」(桂晴子会長)は、引き続き、バザールやクリスマスコンサートなどのイベント、募金箱の設置協力、年2回の街頭募金などにより、盲導犬育成にご支援くださっています。
 - ・新聞や放送・出版関係、大学の調査研究や博物館の特別展示、企業の社史編纂などにも法人が所蔵している文献や写真などの資料を提供しました。
 - ・引き続き、日本盲人福祉委員会、日本盲人社会福祉施設協議会等の関係団体の役員として法人職員が就任し、協力を行いました。
 - ・引き続き、小学校を中心に、幼稚園から高等学校までの要請に基づいて講師を派遣し、盲導犬啓発活動を行いました。また、企業や公共交通機関等の社員研修で手引きの方法等の実習を担当したほか、関係機関からの要請に応じ、ガイドヘルパー養成研修等に講師を派遣しました。
 - ・例年どおり、職員人権啓発研修会を2回実施したほか、職員全体会、役職者の業務研修等を行いました。
- ◀募金事業に関しては、別冊の『FORWARD』をご覧ください▶

◎さまざまなサービスの展開

障害者支援施設日本ライトハウスきらきらでは、施設入所支援をとまなう生活介護の事業が定員を満したほか、日中活動サービスの登録・利用数も増加し、懸案であった収支が幾分改善しました。また、ホームレス状態にある方やストーカー被害に遭われた方に対し、緊急短期入所で受け入れ、地域において施設が求められている役割を果たしました。ただ、障害の重度化、高齢化などに対応するためのスタッフの増員とその支援技術のさらなる向上が課題となっています。

◎寄贈・助成等による機器整備

引き続き、ヴァイオリンの川島成道氏のご寄贈により最新の訓練用機器を整備しました。大阪西南ロータリークラブ様からは、盲導犬育成支援として研修室の長机・いす・白板、居室用ベッド、子犬用運搬カートなどを受領しました。イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」により電気ポットやリネン類を配備しました。

ほか、鶴見事業所では、建物南側の窓に日照調整フィルムを貼付し、光熱費の節減に努めたほか、経年劣化により騒音が発生していた厨房排気ダクトのモーターを更新する整備工事、破損していた東側ゲートの更新工事などを実施しました。盲導犬訓練所では、高圧機器の入れ替え、ひび割れた浄化槽の取り替え、建物出入り口とトイレ改修等の工事を実施しました。いずれも、経常経費から支出に充てました。

1. 日本ライトハウスきらきら

サービスの内訳は、生活介護(定員15名:登録15名)、自立訓練(機能訓練)(定員19名:登録37名)、就労移行支援(定員6名:登録4名)、施設入所支援(定員30名:登録27名)で、進路の内訳は、復職・就職7名、支援学校等進学8名、わくわ

く利用6名、家庭復帰9名でした。

きらきらの修了後、居宅支援サービスや行政機関等との連携を深め、安定した居宅生活を開始できるよう、幅広い支援を行いました。

2. 日本ライトハウスわくわく

引き続き、障害者総合支援法に基づく事業所として、創作活動・生産活動・技術訓練(歩行・点字ほか)、スポーツ、特別プログラム(外出行事)などのさまざまなサービスを提供しました。年度当初の登録は97名、視覚障害をとまなわない方の利用も含めて、年度末の登録者数は102名、年間平均利用者数は40.1名、稼働率は100.3%でした。

JR放駒駅と施設間の送迎サービスを引き続き行いました。

3. 職業訓練部

21名の在籍者に職業訓練プログラムを提供し、16名が修了・中退(就職5名、求職中9名、中退2名)、5名が継続しました。引き続き、就職した修了者の体験を聞く会を開催したほか、就労移行支援利用者の支援、大阪市短期委託訓練等も実施しました。

4. 盲導犬訓練部

パピーウォーカー宅へ79頭の飼育委託を行いました。アジア各国の盲導犬協会との間で繁殖に関する協力を進めているほか、訓練士の訓練技術のレベルアップに取組みました。

(盲導犬貸与 17名 17頭)

5. 盲人ホーム(理療実技指導部門)

引き続き理療免許を所持する利用者への技術向上と総合的な資質向上に力を入れて取組んでいます。

(利用者4名、継続4名)

6. 居宅支援センターてくてく

障害者総合支援法の「居宅介護・重度訪問介護」、「移動支援」、「同行援護」、「一般相談支援」、「特定相談支援」の各事業(利用登録延べ88名)、介護保険法の

「居宅介護支援」、「訪問介護・介護予防訪問介護」の各事業(利用登録延べ24名)を実施しました。登録ヘルパー:50名。

7. 養成部(指導者養成部門)

○厚生労働省委託 第47期視覚障害生活訓練等指導者養成課程

1年基礎Ⅰ 13名、1年基礎Ⅱ 2名

2年実習 4名、2年応用 3名

○日本眼科医会共催

医療関係者視障リハ研修会 16名

○文部科学省・全国盲学校長会後援

教育関係者視障リハ研修会 3名

○日本盲人社会福祉施設協議会後援

視障リハ基礎講習会(2回) 37名

○訪問指導:奈良県:136回、和歌山県:

194回、宝塚市:90回、兵庫県:56回

8. 障がい者相談支援センター・相談室

事業受託3年目を迎えた鶴見区障がい者相談支援センターは、さまざまな機関や専門職、地域の支援者らとの連携・協働により、深刻な生活課題を抱えた方々に対して、生活再建、環境調整、権利回復などの支援を行いました。

電話相談:178件、来所相談:75件、相談支援センター受付:191件。

9. その他事業

- ・修了された方々に『ライトハウス通信』を点字・大活字・メール版により1回発行しました。
- ・広報誌『ぴっかぴか』を2回発行、地域の福祉・医療・各種相談支援団体等にお配りしました。
- ・登録ボランティアは、142名にのぼり、延べ668件の活動にご協力いただいたほか、企業ボランティアの方々からもご奉仕いただきました。感謝申しあげます。『ボランティアだより』を3回発行しました。
- ・学校や国内外の関係機関等からの依頼により、引き続き研修生・実習生を多数受け入れたほか、講習会等に職員を講師として派遣しました。

◎情報共有社会の実現をめざして

平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」による合理的配慮の義務化の流れのなか、西・東・早川福祉会館点字図書室の3事業所が密接に連携・協力し、全国の視覚に障害のある方や読書に困難のある方などの必要と希望に応え、“学び、働き、暮らし、楽しむ”ことに役立つさまざまな情報を多様な媒体で製作・提供しました。

とくに本年度は、大阪府眼科医会のバックアップにより、視覚障害者支援ネットワーク「大阪あいねっと」の幹事施設を引き受けたほか、新たに開設された神戸アイセンターなど、眼科医療機関等とのネットワークを拡大しました。「点字たねまき」事業の一環として発刊した児童向けの点字雑誌『アミ・ドゥ・ブライユ』は、隔月発行とし、個人や視覚支援学校に無償でお送りし、好評を博しました。

引き続き、東事業所を中心とした点字・デージー等出版事業の維持・発展に努めました。早川福祉会館点字図書室の運營業務受託は、地域に根差した手厚いサービスを提供、利用者アンケートを実施し、高い評価を受けました。

1. 点字・録音図書の製作・受入

(単位：タイトル数)

種別	点字図書	録音図書
製作図書	245	369
委託配布図書	26	56
寄託・その他	24	33
購入図書	1	1
蔵書累計	9,927	17,560
(冊／巻数)	36,651	34,587

2. 図書館サービスの利用状況

(1) 図書館利用者数

大阪市：1,938名 大阪府：1,733名
他府県：1,254名 合計：4,925名

(2) サービス利用の状況

[貸出サービス] 点字図書 10,546冊、
テープ図書 5,360巻(図書 4,925、

雑誌 435)、デージー図書 73,630枚
(図書 54,727、雑誌 18,903)

[対面リーディング] 691件 1,382時間
[プライベート製作] 点字 150件、音
声 53件、テキストデータ 8件

3. 機器・用具サービス

引き続き、用具・機器展示・販売、パソコン指導などを行ったほか、訪問利用支援サービスも実施しました。サービスフロア来室：5,614名、問合せ：3,495件、訪問支援：5件、個人講習：593件。

4. ネットワーク利用支援サービス

視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」のサービスを引き続き受託し、全国の個人会員や施設会員に対して、インターネットによる図書情報等の利用の普及に努めました。年度末登録数：個人会員16,015名、施設会員368団体。

5. 多多数複製点字製作提供事業

(1) 支援学校等向け点字教科用図書製作

視覚障害児童・生徒・学生向けの教材の点字データを製作し、小学部21点45巻、中学部9点41巻、高等部普通科24点168巻、理療科19点76巻の教科用図書を点字・拡大・デージー版で発行、また、新たに教科となった小学部の「道徳」6点を発行しました。

(2) 厚生労働省委託図書貸出配布事業

点字製版 22タイトル・2,920冊、CD製作
13タイトル・657枚、デージー 29タイトル・1,914
枚、マルチメディアデージー 8タイトル・528枚

(3) メディア製作センター事業

国立国会図書館による「学術文献録音図書製作作業」を引き続き受託したほか、文字の認識や理解に困難がある学習障害の方、印刷物の読書に困難のある方々への情報提供に取り組み、教科書や書籍を製作しました。さらに、HyMe(ハイブリッドメディア)事業、テレビや映画、演劇などに音声解説を普及・拡大する事業を展開しました。

(4) 各種委託製作他

大阪市・和歌山市等、自治体発行の点字版広報誌の製作を受託しました。また、行政・教育機関等からの依頼による点字印刷・点訳物・点字サイン(プレート類)等を製作・配布しました。

(5) 教材等個別製作

教育委員会や学校の依頼に応えた教材や試験の点訳・墨字訳を受託しました。小学校：9校30件、中学校：3校50件、高等学校1校42件、大学：3校53件、自治体等：27団体71件。

6. 国際協力事業

ダスキン愛の輪基金のアジア太平洋障害者リーダー育成事業に引き続き協力し、フィジーとネパールの視覚障害青年2名の研修を行いました。

7. ボランティア・広報事業ほか

西事業所登録ボランティア：540名。
点訳等の講習会を開催したほか、各種講習会等にも講師を派遣しました。

毎月の施設見学会等で39名の方、グループ・団体の個別見学では、35団体、171名の方に施設をご案内しました。

8. 各種情報の提供

視覚障害者情報誌『読書』を年11回、ボランティア向け情報誌『ONE BOOK ONE LIFE』を年11回、専門情報誌『対面リーディング通信』を年6回、『らくおん通信』を年6回、『点訳通信』を年4回、それぞれ発行しました。

9. 早川福祉会館点字図書室

利用登録数：1,078名 ボランティア登録数：354名(音訳173名、点訳181名)

(1) 製作・貸出実績(単位：タイトル数)

種別	製作	貸出
デージー図書	108	51,082
テープ図書	101	3,236
点訳	125	2,089
点字打出し	—	1,873

(2) その他サービス実績

プライベートサービス	689件
対面読書サービス	176件